



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社アトラエ 上場取引所 東
コード番号 6194 URL <https://atrae.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 新居 佳英
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 鈴木 秀和 TEL 03-6435-3210
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	4,071	15.0	548	72.3	534	77.5	353	292.2
2023年9月期第2四半期	3,541	14.1	318	△52.2	301	△54.5	90	△72.0

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 351百万円 (310.1%) 2023年9月期第2四半期 85百万円 (△73.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	13.79	-
2023年9月期第2四半期	3.34	3.34

(注) 2024年9月期第2四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	7,697	5,635	66.1
2023年9月期	7,149	5,551	71.3

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 5,086百万円 2023年9月期 5,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年9月期	-	0.00	-	-	-
2024年9月期（予想）	-	-	-	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 配当予想の修正については、本日（2024年5月14日）公表いたしました「2024年9月期配当予想の修正（初配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	25.0	1,400	47.0	1,376	49.1	902	169.6	35.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は、「添付資料」P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	25,947,189株	2023年9月期	27,021,200株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	900,000株	2023年9月期	1,254,011株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	25,608,144株	2023年9月期2Q	26,962,091株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の不確定要素により、実際の実績と異なる場合がありますのでご了承ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年5月14日（火）に機関投資家・アナリスト向け説明会を実施する予定です。当日使用する資料を四半期決算補足説明資料として、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、一部に足踏みも見られるが、緩やかに回復しております。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がありますなど、不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループは、成功報酬型求人メディア「Green」、組織力向上プラットフォーム「Wevox」、ビジネス版マッチングアプリ「Yenta」、及びプロバスケットボールクラブ「アルティリー千葉」を運営してまいりました。

成功報酬型求人メディア「Green」については、我が国の経済が不透明な状況にある中でも、求人企業の多くが属するインターネット業界は、人工知能やIoTに関する様々なサービスが生まれており、ITエンジニアやWebデザイナーといった人材の需要は堅調に推移しております。当社では、求人企業と求職者のマッチング効率向上のためのコンテンツの拡充、ビッグデータ解析によるレコメンド精度の向上をはじめ、登録者数の増加施策としてWebマーケティングの強化等、転職市場における「Green」の独自の競争優位性を活かした様々な取り組みを実施しております。

組織力向上プラットフォーム「Wevox」については、組織の状態をスコアリングして可視化し、改善策を推奨することで、利用企業の組織改善を支援するサービスであり、2017年5月の正式リリース以降着実に導入企業を増やしております。当社では、今後の拡販に向けてプロダクトの更なる向上、カスタマーサクセス体制の充実を図ることが重要と考えております。

ビジネス版マッチングアプリ「Yenta」については、「ビジネスを加速させる出会い」を生み出し、ビジネスパーソンの組織の枠を超えた横の繋がりを増やすことで、オープンイノベーション、働き方の多様化、生産性の向上等を促進しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,071,850千円（前年同期比15.0%増）、営業利益は548,014千円（前年同期比72.3%増）、経常利益は534,447千円（前年同期比77.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は353,061千円（前年同期比292.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(People Tech事業)

成功報酬型求人メディア「Green」については、当第2四半期連結累計期間の入社人数は1,982人（前年同期比8.6%減）となりました。組織力向上プラットフォーム「Wevox」については、幅広い業種・業界にサービスの提供を行っており、本書提出日現在の導入企業は3,260社を超えております。

以上の結果、People Tech事業の売上高は3,756,378千円（前年同期比11.3%増）、セグメント利益は528,281千円（前年同期比17.7%減）となりました。なお「Green」の売上高は2,562,863千円（前年同期比7.4%増）、「Wevox」の売上高は1,156,775千円（前年同期比24.0%増）であります。

(Sports Tech事業)

当社グループは、千葉県千葉市を本拠地とするプロバスケットボールクラブ「アルティリー千葉」を新規に設立し「Sports Tech事業」に進出いたしました。「アルティリー千葉」は当社の連結子会社である株式会社アルティリーが運営等を行っております。2021-22シーズンよりB3リーグに新規参入し、初年度にB2リーグへの昇格を果たし、当第2四半期連結累計期間はB2リーグにて活動を行ってまいりました。

以上の結果、Sports Tech事業の売上高は795,471千円（前年同期比198.1%増）、セグメント利益は17,632千円（前年同期は325,287千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は7,697,935千円となり、前連結会計年度末と比べて548,284千円増加しました。これは主に、投資有価証券が290,446千円、投資その他の資産のその他が102,414千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は2,062,788千円となり、前連結会計年度末と比べて464,963千円増加しました。これは主に、未払金が240,780千円減少したものの、短期借入金500,000千円、契約負債が151,622千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5,635,146千円となり、前連結会計年度末と比べて83,320千円増加しました。これは自己株式の取得により、純資産が486,794千円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を353,061千円計上したことに加えて、新株予約権が91,959千円、資本金が63,090千円、資本剰余金が63,090千円増加したことによるものであります。

なお、自己株式の消却により利益剰余金及び自己株式がそれぞれ866,003千円減少しております。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、4,823,148千円となり、前連結会計年度末と比べて97,839千円の増加となりました。主な要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、413,728千円の収入（前年同四半期は314,142千円の収入）となりました。この主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益534,447千円、契約負債の増加額151,622千円、株式報酬費用の計上額91,959千円であり、主な減少要因は、未払金の減少額241,098千円、法人税等の支払額179,798千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、325,945千円の支出（前年同四半期は53,253千円の支出）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出255,854千円及び敷金の差入による支出63,395千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、10,056千円の収入（前年同四半期は1,637千円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額500,000千円及び自己株式の取得による支出488,254千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月13日に発表いたしました2024年9月期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,725,309	4,823,148
売掛金	787,691	813,378
商品	7,003	26,395
その他	206,222	228,435
貸倒引当金	△5,476	△6,052
流動資産合計	5,720,750	5,885,306
固定資産		
有形固定資産	217,972	208,934
無形固定資産	190	95
投資その他の資産		
投資有価証券	661,064	951,510
その他	549,673	652,088
投資その他の資産合計	1,210,738	1,603,598
固定資産合計	1,428,900	1,812,628
資産合計	7,149,650	7,697,935
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,806	63,770
短期借入金	—	500,000
リース債務	3,404	3,458
未払金	901,482	660,701
未払法人税等	200,021	213,289
未払消費税等	63,829	62,260
契約負債	301,310	452,933
その他	75,767	95,953
流動負債合計	1,573,622	2,052,368
固定負債		
リース債務	12,163	10,420
繰延税金負債	12,039	—
固定負債合計	24,202	10,420
負債合計	1,597,825	2,062,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,268,183	1,331,273
資本剰余金	1,254,183	1,317,273
利益剰余金	3,564,538	3,051,596
自己株式	△1,000,737	△621,528
株主資本合計	5,086,168	5,078,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,748	10,627
繰延ヘッジ損益	—	△2,964
その他の包括利益累計額合計	8,748	7,662
新株予約権	456,908	548,868
純資産合計	5,551,825	5,635,146
負債純資産合計	7,149,650	7,697,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,541,701	4,071,850
売上原価	421,605	537,662
売上総利益	3,120,095	3,534,187
販売費及び一般管理費	2,802,091	2,986,173
営業利益	318,004	548,014
営業外収益		
受取利息	22	24
経営指導料	6,000	1,000
受取賃貸料	—	1,107
助成金収入	5,521	—
受取遅延損害金	188	1,026
雑収入	175	158
営業外収益合計	11,907	3,317
営業外費用		
支払利息	290	338
支払手数料	595	598
持分法による投資損失	—	3,093
投資事業組合運用損	26,884	10,022
自己株式取得費用	—	1,460
為替差損	1,021	1,369
雑損失	—	1
営業外費用合計	28,791	16,883
経常利益	301,120	534,447
税金等調整前四半期純利益	301,120	534,447
法人税等	211,104	181,386
四半期純利益	90,016	353,061
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,016	353,061

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	90,016	353,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,181	1,878
繰延ヘッジ損益	—	△2,964
その他の包括利益合計	△4,181	△1,085
四半期包括利益	85,834	351,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85,834	351,975
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	301,120	534,447
減価償却費	17,522	15,849
株式報酬費用	103,479	91,959
投資事業組合運用損益 (△は益)	26,884	10,022
持分法による投資損益 (△は益)	—	3,093
受取利息	△22	△24
助成金収入	△5,521	—
支払利息	290	338
支払手数料	595	598
自己株式取得費用	—	1,460
売上債権の増減額 (△は増加)	△28,429	△25,687
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,602	575
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,086	△19,392
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,236	35,964
未払金の増減額 (△は減少)	93,297	△241,098
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△40,038	△1,568
契約負債の増減額 (△は減少)	22,511	151,622
その他資産の増減額 (△は増加)	9,620	19,419
その他負債の増減額 (△は減少)	△5,425	16,862
小計	509,640	594,442
利息の受取額	22	24
助成金の受取額	5,521	—
利息の支払額	△290	△338
その他の支出	△599	△601
法人税等の支払額	△200,151	△179,798
営業活動によるキャッシュ・フロー	314,142	413,728
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,075	△6,695
投資有価証券の取得による支出	△48,177	△255,854
敷金の差入による支出	—	△63,395
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,253	△325,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	500,000
自己株式の取得による支出	—	△488,254
リース債務の返済による支出	△1,637	△1,689
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,637	10,056
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	259,251	97,839
現金及び現金同等物の期首残高	4,949,761	4,725,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,209,012	4,823,148

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したSMBC Wevox株式会社を持分法適用の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月9日開催の取締役会決議に基づき、2024年2月13日から2024年2月16日までに、自己株式900,000株の取得を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が486,794千円増加しております。

また、2024年2月9日開催の取締役会決議に基づき、2024年2月29日付で、自己株式1,254,011株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ866,003千円減少し、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が3,051,596千円、自己株式が621,528千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	People Tech事業	Sports Tech事業	計		
(財又はサービスの事業別)					
Green	2,387,182	—	2,387,182	—	2,387,182
Wevox	932,787	—	932,787	—	932,787
新規事業	54,910	266,821	321,731	△100,000	221,731
顧客との契約から生じる収益	3,374,879	266,821	3,641,701	△100,000	3,541,701
その他の収益	—	—	—	—	—
売上高					
外部顧客への売上高	3,374,879	166,821	3,541,701	—	3,541,701
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	100,000	100,000	△100,000	—
計	3,374,879	266,821	3,641,701	△100,000	3,541,701
セグメント利益又は損失 (△)	642,091	△325,287	316,804	1,200	318,004

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,200千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	People Tech事業	Sports Tech事業	計		
(財又はサービスの事業別)					
Green	2,562,863	—	2,562,863	—	2,562,863
Wevox	1,156,775	—	1,156,775	—	1,156,775
新規事業	36,739	795,471	832,211	△479,999	352,211
顧客との契約から生じる収益	3,756,378	795,471	4,551,850	△479,999	4,071,850
その他の収益	—	—	—	—	—
売上高					
外部顧客への売上高	3,756,378	315,471	4,071,850	—	4,071,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	479,999	479,999	△479,999	—
計	3,756,378	795,471	4,551,850	△479,999	4,071,850
セグメント利益	528,281	17,632	545,914	2,100	548,014

(注) 1. セグメント利益の調整額2,100千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。